

えいおうキング

《発行》山形市農業振興協議会
＜問い合わせ先＞
農政課 就農・経営支援係
TEL 641-1212 内線 430

「農地中間管理事業」受け手募集について

1 応募方法

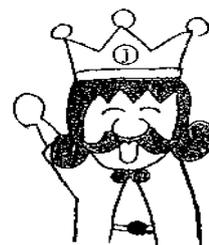
農用地等の借受け希望者の募集・受付は、山形市農協アグリセンター・山形農協各支店・営農センターの窓口で行います。申込用紙は各受付窓口にありますので、所定の事項を記入の上、ご提出ください。

2 募集期間

令和6年2月2日（金）まで

3 募集区域

募集の対象となる区域は、「市内全域（但し、市街化区域以外に限る）」です。
借受け希望区域が他市町村の場合は、当該市町村に申込みしてください。



4 申込みにあたっての留意点

応募いただいた場合、一部内容を、インターネット等で公表することになりますので、ご承諾いただく必要があります。詳しくは山形市農政課就農・経営支援係（下記）までお問い合わせください。

※昨年度まで応募した方については、再提出の必要はありません。

相談窓口・お問い合わせ先

- ◎ 借受け希望募集について 山形市農政課就農・経営支援係
TEL641-1212 内線 430
- ◎ その他総合的な事について 山形市農業委員会事務局農地係
TEL641-1212 内線 775・776

若手農業者、新規就農者へ引き継ぐ農地を探しています

新規就農で果樹を始める場合、木が生育し、収入を得られるようになるまで時間がかかります。農地もせっかく皆様
が育てた農地を放置すると再び使えるようになるまで時間がかかります。また、昨今の社会情勢の影響で資材が高騰し
ていることもあり、新規就農者が既存の施設を居ぬきで使えると非常にありがたいです。

そこで、新規就農者が農業者のみなさんから園地や施設をそのまま引き継ぐ形の就農を促進できないかと考えて
おります。引き受け手は新規就農者に限らず、規模拡大をお考えの農業者方でも可能です。周囲に農地の引継ぎを
検討している方がいらっしゃいましたら、農政課へ情報提供いただけると幸いです。

【お問い合わせ】 山形市農政課 就農・経営支援係（内線430）

（裏面もあります）

令和5年度山形市農業塾受講者募集!!

■「山形市農業塾」について

水稻のドローンを活用したセンシング技術及び農業の基礎となる土づくりを学び、スマート農業と農業技術の組合せにより、安定収量や食味向上を目指し、農業経営の安定を図るための「山形市農業塾」を開催します。また、昨今の肥料高騰にも対応する効果的な施肥によるコストの削減方法などをご紹介します。

その他、ご自身の圃場の土壌サンプルを提出いただき、分析・処方箋を基に次年度の対処法を学びます。

■研修内容(研修予定日)

① 8/3(木)「堆肥利用の戦略」

～肥料高騰時代を乗り切るため、堆肥やケイ酸質資材の効果的な使用についてお伝えします～

② 9/7(木)「土づくりは、財産づくり」

～圃場の pH と CEC を知り丈夫な土を作りましょう。

少しの土づくり費用で多くの効果をあげるためのコツをお知らせします～

③ 11/9(木)「スマート農業情報活用」

～営農データや気象データ、土壌データなどを活用し、圃場の把握や作業の効率化を図ります～

★土づくり…各自 1 点、圃場の土を提出いただきます。

④ 12/7(木)「総括と次年度の対策」

～土壌分析結果を元に課題を抽出し、対策してみましよう。

圃場からのサインをきちんと受け止めることが収量アップにつながります～

■対象者

水稻栽培をメインとする市内農業者、農業法人など全4回受講できる方

■募集人数

15名程度 ※先着順に定員まで受講生を決定します。

■受講経費

無料。ただし会場までの交通費は受講者負担となります。

■会場

山形市農業研修センター(山形市農業振興公社、山形市東古館 145 番地)

■申込方法

令和5年7月14日(金)まで、下記受講申込書に必要事項を記入の上、

電話・FAX・Eメール等で山形市農政課へお申し込みください。

ドローンの購入活用をお考えの方は是非お申し込みください。

【お問合せ先】山形市農業振興協議会事務局(山形市農政課内)

Tel:023-641-1212 内線 433 FAX:023-641-1865

E-mail:nousei@city.yamagata-yamagata.lg.jp

山形市農業塾受講申込書

住所	〒		
氏名			
電話(携帯電話)		FAX	
E-mail			
スマート農業や土づくりに関しての考えや感じていること等があれば、自由に記入してください。			